

2022年6月10日

各 位

会 社 名 株式会社ダイオーズ
 代表者名 代表取締役社長 大久保 真 一
 (コード：4653、東証プライム)
 問合せ先 執行役員管理本部長 稲垣 賢 一
 (TEL. 03-5220-1122)
 (E-mail : k.inagaki@daiohs.com)

連結子会社における特別損失の計上及び 連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社の連結子会社において2022年3月期決算に際して特別損失を計上いたしました。また、2021年11月15日に公表いたしました2022年3月期通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社の連結子会社であるDaiohs U. S. A., Inc. では新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、いくつかの支店において、過去の企業買収に関連した無形固定資産及び有形固定資産が、事業環境の変化に伴う収益性の低下があることから、将来の収益見込みを検討しました。その結果、その一部（5億83百万円）を減損損失として、特別損失に計上することといたしました。

2. 2022年3月期通期連結業績予想と実績値との差異について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想と実績との差異（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	28,651	1,123	1,121	729	54.34
実績値 (B)	28,783	1,150	1,166	378	28.20
増減額 (B-A)	132	27	45	△351	—
増減率 (%)	0.5	2.4	4.1	△48.1	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	23,323	△1,545	△1,592	△2,254	△167.93

(2) 差異の理由

売上高、営業利益及び経常利益につきましては2021年11月15日公表の連結業績予想から大きな乖離はなかったものの、親会社株式に帰属する当期純利益は「1. 特別損失（減損損失）の計上について」に記載した無形固定資産及び有形固定資産に関する減損損失により、連結業績予想との間で差異が発生いたしました。

以 上